

広報ふたは。

2018年 3月 災害版No.82



東日本大震災からア年

町民の皆さまへ

うとしています。 電所の事故から3月11日で丸7年の月日が経と 東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発

列席のもと工事の安全を祈願することができまし て御礼を申し上げます。 であると心から感謝申し上げる次第です。重ね くださった当該地区の地権者の皆さま方のお陰 にご理解をいただき、断腸の思いで用地をご提供 てまいりました。これもひとえに町の復興のため 双葉町でもようやく復興の槌音が響く日がやっ 復興まちづくりの具現化元年と位置づけており、 た。平成30年は双葉町の復興が本格的に始まる 興大臣をはじめ国、県、 産業拠点整備事業の起工式を行い、吉野正芳復 1月28日に町復興の先駆けとなる中野地区復興 ておりますが、大震災から8年目となる今年は、 見舞われ、先が見えない不安な状況が長く続い 全町避難という世界にも類を見ない大災害に 町の関係者の皆さまのご

的に進めていきます。アーカイブ拠点施設・産 施設の予定区域となっている街区の整備を先行 業できるよう、今年の秋頃を目指し、これらの 京オリンピック・パラリンピックに合わせて開 点施設や産業交流センターを2020年度の東 復興のスタートとしてまずは、アーカイブ拠

> 推進力としていきます。 への人の流れと巡回を生み、本格復興に向けた により、周辺の施設とも連携しながら、被災地 業交流センターを活用した情報発信を行うこと

いります。 は順次分譲を開始できるよう、取り組んでま が完了したところから整備を進め、今年度末に 一般の産業団地の街区についても、用地買収

核としての役割を担うことを期待しております。 電力HD㈱に対し、東京電力福島復興本社の中野 と考えております。このような考えのもと、東京 興のため、安全・安心な廃炉の推進等にも役立つ 牽引する中野地区復興産業拠点の中でも特にその ただくとともに、福島復興本社には、町の復興を ては大変喜ばしいことであり、東京電力HD㈱に 復興本社の大倉誠代表から示されました。町とし を目処に中野地区への移転方針を東京電力福島 町議会からの年頭要求の回答として、2020年 地区への立地を求め続けておりましたが、町及び 原動力となることはもちろん、原発事故からの復 最寄りの産業団地となるものであり、 廃炉作業が続くとされる福島第一原子力発電所の 中野地区復興産業拠点は、30年とも40年とも 現場の最前線で廃炉を安全、確実に進めてい 町の復興の

双葉町長

始めております。 のレストラン、土産物店舗等の商業施設につい ては、町商工会と連携し、入居テナント募集を また、中野地区に整備する産業交流センター

り、本格復興に向けては乗り越えなければなら 解とご協力をお願いいたします。 実に進めてまいりますので、町民皆さまのご理 建支援の継続・充実はもとより復興の歩みを着 ない多くの課題があり時間を要します。生活再 ようやく念願の復興事業が動きだしました 双葉町の復興はスタートしたばかりであ

復旧・復興に向けて歩み出したことを報告した いと考えております。 対し、心からご冥福をお祈りするとともに町の きずに無念のまま避難先で亡くなられた方々に 災で亡くなられた方、ふるさとに帰ることがで 本大震災双葉町追悼式」を挙行いたします。震 3月11日にはいわき市勿来町において「東日

さの厳しい日々が続きます。お体に気をつけて 気温の低い日が続きました。3月の声を聞くと お過ごしくださいますようお願いいたします。 春が近づいたような気がしますが、まだまだ寒 では大雪に見舞われ、都心部でも積雪があり、 今年は最強寒波が日本列島を覆い、 日本海側

平成29年の主な動き

- 4月 15~ 郡山市ビッグパレットふくしま(15日)
 - 16日 双葉町いわき事務所(16日)で、中野 地区復興産業拠点における地権者説明会 を開催
 - 20日 岡田克也民進党本部長が中野地区復興産 業拠点や復興祈念公園の整備予定地など を視察し、これに伴い復興に向けた要望 書を提出



- 27日 県内4カ所で開催された復興祈念公園に 係る都市計画説明会で、県が初めて詳細 な整備区域を示す(4月30日まで)
- 29日 浪江町井手地区で山林火災が発生し、双 葉町内にも延焼(5月10日に鎮火、双 葉町の焼失面積約53ヘクタール)
- 5月12日 帰還困難区域を整備するため「特定復興 再生拠点」を設けることなどが盛り込ま れた福島復興再生特別措置法の改正案が 成立(19日公布・施行)
 - 21日 双葉町いわき事務所において吉野正芳復 興大臣に、双葉町の復興に関する要望書 を提出
 - 25日 復興庁が、議会全員協議会で福島復興再 生特別措置法の改正について説明
 - 28日 ラコパふくしま(福島市)において「福 島県における復興祈念公園を考えるシン ポジウム」を、東北地方整備局、福島県、 浪江町、双葉町の主催で開催
 - 31日 ◇福島県原子力損害対策協議会で鈴木正 晃県副知事他とともに国、東京電力H D(株)に対し要望書を提出
 - ◇第2回双葉町復興整備協議会を開催 し、福島県復興祈念公園の都市計画を 了承、6月2日都市計画決定
- 6月 2日 輿石逸樹 J R 東日本執行役員・水戸支社 長に、双葉町の復興・再興に向けた JR 双葉駅の在り方に関する要望書を提出
 - 5日(株)伊達屋が、町内の帰還困難区域で ガソリンスタンドの営業を再開
 - 7日 双葉町・大熊町で建設中の中間貯蔵施設 で、双葉町側の「受入・分別施設」が試 運転を開始

平成29年

- 1月 4日 双葉町いわき事務所において、廣瀬直己 東京電力 H D (株) 代表執行役社長に要 求書を提出
 - 10日 今村雅弘復興大臣、山本公一環境大臣、 世耕弘成経済産業大臣及び関係省庁に対 して、特定復興再生拠点区域復興再生計 画の認定と、帰還困難区域全域の避難指 示解除に向けた取り組みの継続に関する 要望書を提出
 - 19日 町長選挙および町議会議員一般選挙告示
- 2月13日 環境省が、議会全員協議会で双葉町の中 間貯蔵施設予定地内における廃棄物減容 化処理業務(減容化施設の整備等)や試 験輸送の予定について説明
 - 18~ 双葉町いわき事務所(18日)郡山市の
 - 19日 県農業総合センター(19日)で、町民 を対象とした、中野地区復興産業拠点の 都市計画事業説明会を開催
- 3月 9日 双葉町都市計画審議会を開催し、中野地 区復興産業拠点の都市計画決定を了承
 - 22日 双葉町復興整備協議会を設立し、第1回 協議会で中野地区復興産業拠点の土地利 用方針と都市計画を了承
 - 23日 中野地区復興産業拠点の都市計画決定を 公表 (双葉町復興整備計画を公表)
 - 28日 震災から平成28年12月までの町の沿 革等をまとめた「双葉町東日本大震災 記録誌 後世に伝える震災・原発事故 |
 - 31日 UR 都市機構と「双葉町内復興拠点の整 備等の復興まちづくりに関する協力協定 書」を締結
- 4月 1日 舘下明夫教育長が就任
 - 5日 郡山市で双葉町地域密着型介護福祉施設 「グループホームふたば」が開所



10日 公立双葉准看護学院が南相馬市内の仮設 校舎で7年ぶりに再開

- 8月28日 ◇大熊町とともに、経済産業省、東京電 力HD(株)に対し家賃賠償の対象期 間を応急仮設住宅等の供与期間と合わ せることなどについて要望書を提出
 - 29日 東京電力HD(株)関連企業に対し、中 野地区復興産業拠点への立地に向けた説 明会を開催
- 9月 5日 平成29年度第1回双葉町復興町民委員 会を開催



- 6日 野田聖子総務大臣が双葉町内を視察、こ れに伴い町特定復興再生拠点区域の整備 への協力について要望活動を実施
- 21日 吉野正芳復興大臣が町特定復興再生拠点 区域の予定地を視察、これに伴い拠点区 域の早期整備について要望活動を実施
- 27日 ルポール麹町(東京都)において、中野 地区復興産業拠点への立地に向けた説明 会を開催
- 10月 4日 輿石逸樹 J R 東日本執行役員・水戸支社 長と「JR双葉駅東西自由通路及び橋上 駅舎の整備に関する協定書」に調印
 - 8日 震災後初となる町民参加の体育行事「ふ たばスポーツフェスティバル2017」 「オリンピックデー・フェスタinふた ば」をいわき市立南部アリーナにおいて 開催
 - 12日 福島県内外12会場で町政懇談会を開 催し、町立学校の状況、復興まちづくり 計画 (第二次)、特定復興再生拠点区域 復興再生計画、平成29年度住民意向調 査、中間貯蔵施設計画地内町有財産の取 り扱い、町共同墓地等について説明 (11月4日まで)



- 6月17日 常磐自動車道いわき中央~広野 I C間の 四車線化及び、大熊・双葉IC(仮称) の着工式を開催
 - 23日 双葉地方町村会の7町村長が双葉地方 の復興・再生に向けて、復興庁、経済産 業省、環境省等へ要望書を提出
 - 27日 小早川智明東京電力HD(株)代表執行 役社長に、福島第一原子力発電所の廃炉、 原子力損害賠償の完全実施及び復旧・復 興への協力に関する要求書を提出
- 7月 6日 双葉町内で運営していた特別養護老人 ホーム「せんだん」が、いわき市錦町で業 務を再開
 - 11~ 吉野正芳復興大臣をはじめとした関係6省
 - 12日 庁の大臣、副大臣等に対し、復興に向けた 重点事項の実現に向けて要望書を提出



- 14日 国と県が双葉、浪江両町にまたがり整備 する復興祈念公園の基本構想を策定
- 19日 内堀雅雄県知事がいわき事務所を訪問 し、町職員と意見交換
- 25日 第3回双葉町復興整備協議会を開催し、 復興シンボル軸(復興拠点アクセス道路) の都市計画を了承、7月28日都市計画 決定
- 8月 2日 議会全員協議会で帰還困難区域で除染や インフラ整備を行い一部の避難指示解除 を目指す「特定復興再生拠点区域復興再 生計画」の計画案を示す
 - ・8月3日、行政区長会で「特定復興生拠 点区域復興再生計画」の計画案を説明
 - ・8月21日「特定復興再生拠点区域復興 再生計画」の認定を国に申請
 - ・9月15日、国が「特定復興再生拠点区 域復興再生計画 | を認定
 - 8日 双葉町いわき事務所において、中川雅治 環境大臣に中間貯蔵施設への丁寧な対応 や特定復興再生拠点区域の速やかな除染 を求める要望書を提出
 - 21日 双葉町商工会の会員企業を対象に中野地 区復興産業拠点への立地に向けた説明会 を開催
 - 28日 ◇大熊町とともに、復興庁に対し帰還困 難区域の復興に向けた要望書を提出

- - 11月29日 第4回双葉町復興整備協議会を開催し、 両竹地区太陽光発電事業(民間事業)の 農地転用に同意、12月8日公表
 - 12月 4日 鈴木正晃県副知事、富岡町、大熊町、浪 江町とともに額賀福志郎自民党東日本大 震災復興加速化本部長に、東京電力の家 賃賠償の対応に関する要望書を提出
 - 4~ 吉野正芳復興大臣他関係省庁に対し、町
 - 5日 の復旧・復興に向けた重点課題について 要望書を提出
 - 9日 郡山市の県農業総合センター(9日)
 - 10日 いわき市中央台公民館(10日)で、環 境省と合同で特定復興再生拠点区域内の 除染・建物解体の説明会を開催
 - 18日 双葉地方町村会、双葉地方町村議会議長 会と合同で大島理森衆議院議長、吉野正 芳復興大臣に対し、避難地域の復興に向 けた要望活動を実施
 - 25日 環境省が特定復興再生拠点区域内の除染 と建物解体等に着手

11月14日 小早川智明東京電力HD(株)代表執行 役社長が双葉町いわき事務所において福 島第一原子力発電所の廃炉の安全かつ着 実な遂行、風評被害対策の検討実施等に ついて説明



- 16日 コラッセふくしま(福島市)において、 中野地区復興産業拠点への立地に向けた 説明会を開催
- 26日 小此木八郎防災担当大臣が双葉町内を視 察、これに伴い町の復旧・復興に係る更な る加速化と支援について要望活動を実施

東日本大震災による建物の《家屋被害認定調査》を実施しています

1. り災証明書発行までの流れ

この調査は、東日本大震災により被害のあった居住用家屋(以下「住家」)について、次の順に調査・ 認定します。(調査から認定結果通知まで約3カ月)

被災者から申請│ ➡ │

建築士の調査

住家の損壊程度認定 | -

り災証明書の発行

2. 家屋被害認定調査の対象者

町の帰還困難区域内にあって、これまでり災 証明書が発行されていない住家。(ただし、長 期間の居住不能としてり災証明書が発行されて いる場合を除く)

3. り災証明書の主な使いみち

「生活再建支援制度」を利用する場合。

※制度内容の詳細は、住民生活課 (☎0246-84-5206) にお尋ねください。

「住家解体」を環境省に申請する場合。

- ※「避難指示解除準備区域」及び「特定復興再 生拠点区域」内に所在する家屋で、東日本大 震災で被災した居宅、付属建屋、事務所、店 舗が対象となります。
- ※住家(母屋)については「り災証明書」で「全 壊」「大規模半壊」「半壊」の判定が必要です。
- ※詳細は、環境省被災建物解体受付センター (☎0120-773-275) にお尋ねください。

4. 調查対象物件

調査対象者が住んでいた家屋が対象。

5.調査内容

- ①外観調査のみ(一次調査)
- ②内部及び外観調査(屋根、壁、傾きなど)所有 者の立会が必要(二次調査)

6.調査申し込み

申込書は、いわき事務所、郡山支所及び埼玉支 所に準備しています。なお、連絡いただければ郵 送いたします。また、町のホームページから印刷 も可能です。

添付書類は、申込者の運転免許証等身分証明書 の写し。借家人が申し込む場合は、賃借契約書の 写しが必要です。

【申込先・問い合わせ先】 〒974-8212 いわき市東田町二丁目 19-4

双葉町いわき事務所 戸籍税務課 ☎0246-84-5204

働く拠点の整備に向けて 一で起工 1

中野地区復興産業拠 |備事業

たな産業・雇用の場」として事業再 点整備の計画を進めています 創出するため、 を整備する予定です。 開や企業誘致の受け皿となる施設等 して県のアーカイブ拠点施設や「新 復興産業拠点には「発信の場」 政区の中野地区内に人の流れを 示解除準備区域である浜野・両 復興の先駆けとして避 同地区に復興産業拠 と 竹

事

建設用地内において国、県、 着手にあたり、 係者の皆さまのご列席のもと起工式 この復興産業拠点整備事業の工 1月28日に中野地区 町の関

来賓祝辞を賜りました

工事者の安全を願って

吉野正芳復興大臣 武藤容治原子力災害現地対策本部長 兼経済産業副大臣 高橋克法国土交通大臣政務官 武部新環境大臣政務官 鈴木正晃県副知事 吉田栄光県議会議長 佐々木清一町議会議長 森まさこ参議員議員

機構理事長、吉野正芳復興大臣のほ か施工者等の工事関係者が出

席

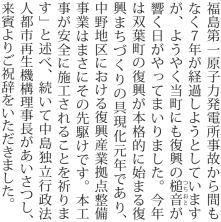
る中島正弘独立行政法人都市再生 が行われ、伊澤史朗町長や施主であ

の無事や安全を祈る安全祈願祭 起工式開式後、起工に先立ち工

吉野正芳復興大臣▶

增子輝彦参議院議員





双葉町復興まちづくりの具現化

▲あいさつを述べる 伊澤史朗町長

祝 双葉町中野地区



安全祈願祭後の主催者あいさつ

元年

起

I

伊澤町長は「東日本大震災及び

▶盛砂に鍬入れを行う様子

国土交通大臣政務官が町内を視察さ 内視察 起工式当日、 吉野復興大臣、 高橋



▲町内視察を行う高橋克法国土交通大臣政務官

原子力発電所立地自治体が国に要請書を提出 全国原子力発電所所在市町村協議会一



興に関する要請書を提出込んだ原子力災害からの復 を訪れ帰還困難区域につい境省、復興庁、経済産業省 なく実施することなど盛り ても除染を着実かつ絶え間 所所 に参加しました。 伊澤史朗町長も要請 戸 在市町村協議会が環 6 月 全国 原子力発



日・17日に京丹波町を訪問しました。

持ちを伝えたいという思いで、

1 月 16

これまでの支援に対しての感謝の気

舘下明夫教育長は東日本大震災から

伊澤史朗町長、

金田勇副町長、

でさまざまな支援をいただいており いただいたほかにも、義援金やこれま 西高校の避難所に支援物資を送って る避難に対し、川俣町や埼玉県旧騎

丸7年が経過しようとしている中で、

訪問し



京丹波町とのつながり

続しました。平成17年に旧瑞穂町が 町提携の盟約を締結しました。その後 けたことで交流が深まり、正式に姉妹 瑞穂町長はじめ関係者が応援にかけつ 球部が夏の甲子園に出場した際に、 を始め、平成6年に双葉高校硬式野 めて平成18年5月11日に京丹波町と 京丹波町が発足すると、合併に伴い改 近隣の旧丹波町・旧和知町と合併し する交流会や行政視察等で交流を継 両町の小中学生が1年おきに相互訪問 両町長のテレビ対談をきっかけに交流 45年に開かれた大阪万国博覧会での 友好町提携の盟約を締結しました。 は京都府の旧瑞穂町と昭

双葉ダルマに目入れを行う太田昇京丹波町長

ら復興に対する姿勢には敬意を表さまには心が痛みます。しかしながある友好町の双葉町ですが、避難生ある友好町の双葉町ですが、避難生がしまる歓迎を受けました。太田京丹 べました。歓迎会では双葉ダルマに な支援に対し心から御礼を申し上げ 物資を届けていただく等、 俣町や旧騎西高校の避難所まで支援 ただき、これに対して伊澤町長は「川 し、ご帰還に対する活動を応援した 京丹波町教育長をはじめ職員の方々 目入れを行う場面もありました。 た交流を願います」とあいさつを述 たい。これからも京丹波町と継続し いと思います」と歓迎のことばをい 1日目の16日には京丹波町役場 れ、太田昇京丹波町長や松本和久 さまざま

京丹波町からは東日本大震災によ

京丹波町内を視察

扱っています。 当町でも参考にしたい」と述べまし ると京丹波町パーキングエリアに併 町長は印象に残ったところを聞かれ 視察しました。各所を視察した伊澤 トをモチーフにした造りになってお た。この道の駅は古民家のシルエッ 者数ということで非常に興味深い。 来場者見込み数を大幅に超える来場 設されている道の駅を挙げ「当初の 2日目の17日には、 京都府内の各種名産品を取り 京丹波町内を

を視察しました。 スティバルを行っているグリーンラ ンドみずほホッケー場や、 道の駅の他に、 旧質美小学校きのこ文庫等 毎年ホッケーフェ バイオマ





旧質美小学校きのこ文庫では関西大学の学生により復 興を願う「つなげて、つながる。笑顔のだるま写真展」 が開催されていました





▲贈呈された双葉の風景の切り絵 が、双葉町いわき事務所2階に 展示されています



▲ バイオマス施設見学

一~教育長メッセージ~



夢と希望のある「学び」へ

平成30年も早2カ月が過ぎました。3学期は「1月をいく月、2月をにげる月、3月をさる月」と言われ、 一年間のまとめや次年度への準備のため、あっという間に月日が過ぎてしまうという理由から、このよう な表現をします。学校では、今年度の反省を元に来年度の教育活動の細かな計画も編成され最終調整に入 り、子どもたちは、進級や卒業に向け学習面、生活面の総まとめに取り組んでおります。避難先の学校で も同様な時期を迎えていると思いますが、保護者の皆さまには、ぜひ子どもと向き合い、出来るようになっ たことや得意分野で伸びた部分を見つけ褒めてあげて欲しいと思います。そして本人に次の目標を考えさ せることで向上心も培われ、子どもたちが大きく成長する一歩となります。

また、3月は卒業の時期でもあり、卒業生の羽ばたく準備を支えなくてはいけません。寂しく不安を抱 く場面も想定されますので保護者の皆さまと連携しながら学校でも声がけをし応援してまいりたいと思い ます。生涯学習に係る各自治会や婦人学級においても、今年度の反省と来年度の計画案について協議しま した。会員の皆さまの熱心な取り組みは、町民の絆はもとより、今の生活根拠地における地元住民の方々 との絆や双葉町の元気を全国に発信されていることに敬意を表し感謝を申し上げます。そして、会をまと めリーダーシップを発揮されている会長、学級委員長をはじめ役員の皆さまに御礼申し上げます。今後ま すますの御発展と御活躍をお祈り申し上げます。

平成29年度地域学校協働活動事業現地研修会

2月1日(木)文部科学省生涯学習政策局社会教育課の猿渡智衛係長をはじめ菊池篤志福島県教育庁社 会教育課長、主任社会教育主事の先生方3人が来訪され、町立学校施設の視察と子どもたちの学習の様子 を参観して頂きました。文部科学省が推進する「地域と共にある学校」について、おかれている現状を協 議し改善のためにさらなるご支援をいただくようお願いいたしました。

次に町立学校の取り組み事例7つを簡単にご紹介いたします。

【ふたばっ子学習会】…………… 毎週2回実施 長期休業時は時間・内容を変更して実施

【双葉ばら園への思い】…………… 園主より歴史や栽培方法の講義・苗付け体験

【サポートセンターひだまり訪問】…… 昔遊びと歌や劇の鑑賞、七夕飾りを一緒に作成

【いわきと双葉の芸術の融合】……… 勿来地区の芸術作品展への出品参加

【せんだん太鼓の伝統を引き継いで】… 標葉せんだん太鼓保存会の方の指導、栴檀祭発表

【いわき市の風土を知ろう!】……… いわき市立渡辺小学校との交流、田植え、稲刈り、収穫祭への参加

【手作りの大切さ】……………… いわき市森林組合の方々による木工教室の実施

【絵本贈呈式】後藤仁様より

2月7日(水)大熊町いわき出張所において、双葉郡8町村の幼稚園・小学校・中学校計24校に、計 120冊の絵本の寄贈がありました。日本画家・絵本画家の後藤仁様より子どもたちへのメッセージと共 に頂きました。物語の背景をさらに膨らませてくれる作画で、その描写も読者を引き込ませるタッチが目 を見張ります。有効に活用させていただきます。寄贈絵本のリストです。(後藤仁作画、直筆サイン入り)

①『ながいかみのむすめチャンファメイ』

(福音館書店こどものとも) 3冊

②『わかがえりのみず』

(鈴木出版こどものくに ひまわり版) 9冊

③『金色の鹿』

(子供教育出版 石井式育み文庫) 3冊

双葉町教育長 舘下 明夫







教育総務課からのお知らせです

平成30年度 双葉町奨学生募集

- 平成30年度の双葉町奨学生を次により募集します -

◇申し込み資格

- ・ 高等学校(高等専門学校を含む)、専修学校、 大学、大学院に在学する者または平成30年度 入学予定者。
- ※職業能力開発促進法に基づく学校等を含む。
 - ・経済的理由により修学困難と認められること。
 - ・国、県またはほかの団体から同種類の奨学資 金の貸与または給与を受けていないこと。

◇貸与期間

在学校の正規の修業期間

◇貸与額(月額)

高等学校(高等専門学校を含む)… 15,000円 ・専修学校 ……………… 20,000円 ·国、公立大学 ······ 35,000円 · 私立大学 ······ 40,000円 大学院 ·················· 40.000円

◇返還の方法

- ・卒業月の6カ月後から10年以内に、奨学資金の 全額を半年賦で返還していただきます。希望によ り一括返還することもできます。
- 利子は無利子です。

◇申し込み手続き

• 申込受付期間

4月2日(月)から5月11日(金)まで

ただし、家計の急変等により緊急に奨学資金を必要と する場合は、受付期間を過ぎても採用しますので、双 葉町教育委員会教育総務課までご相談ください。

申請書の提出場所

双葉町教育委員会

※郵送での受付も行います。

※申し込みを希望される方は、3月1日(木)から双葉 町教育委員会教育総務課において申請書類を交付しま す。また、電話での依頼により申請書類の郵送も行い ますので、下記問い合わせ先へご連絡ください。

平成30年度双葉町児童生徒への 就学援助について

双葉町に住所を有している方で区域外就学によ り、避難先の小・中学校に通学している児童生徒の 保護者の方に対し、義務教育を円滑に実施できるよ う、学校給食費や学用品費等の経費の一部援助を行 います。

就学援助の申請は、原発避難者特例法により原則 として避難先自治体で実施することになっています ので、希望される保護者の方は、まず避難先の市区 町村教育委員会、または現在通学している学校へご 相談ください。

ただし、平成29年度に双葉町から支援を受けて いた児童生徒については、平成30年度も継続とな りますので後日、申請書等関係書類を送付します。

避難先市区町村で就学援助の対象者に認定されな かった場合は、避難元である双葉町が認定・給付し ますので、双葉町教育総務課にお申し出ください。 後日、申請書等を郵送します。(避難先の市区町村 との重複受給はできません)

平成31年 双葉町成人式について

双葉町では、平成31年成人式を次のとおり予定 しています。詳細が決まりしだい該当者にご案内い たします。

- **◆開催日…** 平成31年1月3日(木)
- ◆会 場… いわき市内
- ◆対象者…平成10年4月2日~平成11年4月1日 生まれの方(平成23年3月12日以降 転出者も含む)



【問い合わせ先】 〒974-8261 いわき市植田町中央1丁目16-13 エムケービル2F

双葉町教育委員会 教育総務課

☎ 0246-84-5210 FAX 0246-84-5248 電子メール kyouiku@town.futaba.fukushima.jp

「確定申告書作成」にかかる相談について、 税務署での開設期間は、3月15日(木)までです。

各種申告手続き・確定申告書等の用紙の請求・その他国税に関するご相談を、福島県内をはじめ全国の 税務署で受け付けています。広報ふたば2月号14ページに記載の税務署のほか、皆さまがお住まいの地 域の最寄りの税務署にご相談ください。詳しくは、町ホームページ、タブレットに掲載しています。

会場は混雑することが予想されます。最寄りの税務署へ電話などで事前に確認の上、お早めに ご相談ください。

> 【問い合わせ先】 戸籍税務課 賦課係 ☎0246-84-5204

4月17日

双葉郡立勿来診療所が開所します ~ 復興公営住宅勿来酒井団地内 ~

- ●住所 いわき市勿来町酒井字青柳14-1 (勿来酒井団地内)
- ●管理者 堀川 章仁 医師 (双葉郡医師会会長)
- ●診療科 内科・歯科
- ●診察日 火・木曜日
- ●診療時間

9時から12時 13時から16時30分





【問い合わせ先】 双葉地方広域市町村圏組合 診療所設置室 ☎ 0240-22-3333







いわき南台連絡所廃止のお知らせ

いわき市南台応急仮設住宅第二集会所内に設置しておりました「いわき南台連絡所」を平成30年3月31日(土) をもちまして廃止とさせていただきます。入居者の減少に伴い仮設住宅の一部撤去が行われる予定となっており、 今後、利用者の減少が見込まれることからの対応となりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

廃止に伴い、いわき南台連絡所で行っていた証明書の申請手続き等については、今後、双葉町いわき事務所をご 利用いただきますようお願いします。

【問い合わせ先】 いわき事務所 生活支援課 ☎0246-84-5200

・・・医療費一部負担金等免除期間の延長について・・・

【双葉町国民健康保険および後期高齢者医療保険にご加入の方】

医療費一部負担金等免除の期間が平成31年2月28日まで延長されました。国民健康保険と後期高齢者医療保 険にご加入の方については、新しい免除証明書を双葉町から2月下旬に個人宛で避難先住所へ送付いたしました。

3月1日以降は今回送付した免除証明書を、医療機関窓口で保険証等と一緒に必ず提示してください。免除証明 書の提示がない場合や有効期限が切れた免除証明書を提示した場合、被災証明書を提示した場合には、医療費一部 負担金の免除を受けることはできませんので、ご注意ください。

免除証明書の色と大きさは下記のとおりですので、ご確認ください。

健康保険の種類	色	大きさ
双葉町国民健康保険	オレンジ色	保険証と同じ大きさ(縦 5.5 cm×横 8.6 cm)
後期高齢者医療保険	ピンク色	A4用紙(縦29.7cm×横21cm)

※入院時食事療養費、入院時生活療養費の自己負担 分および柔道整復 (接骨院等)・あん摩・マッサー ジ・はり・きゅう師等の施術費、治療用装具費は 免除の対象ではありませんので、自己負担金が発 生します。保険外診療分についても自己負担とな ります。

【社会保険等にご加入の方】

医療費一部負担金等免除証明書の発行は健康保 険組合等が行いますので、加入されている健康保 険組合等へお問い合わせください。免除証明書の 更新手続きが必要となる場合があります。

双葉町国民健康保険被保険者証の更新について •

【双葉町国民健康保険にご加入の方】

平成30年度の双葉町国民健康保険被保険者証 (以下:保険証)を3月下旬に**簡易書留郵便**にて、 避難先住所(3月1日時点で役場に登録された避 難先住所)へ個人宛に送付する予定です。同じ避 難先住所でも、郵便事情により配達日が数日前後 することがあります。平成30年度より保険証の 様式や色が変更となりますが、これまでどおり1 人1枚の個人証です。

保険証の配達時にご不在の場合は、郵便局に1 週間程度保管されます。保管期間内に郵便局の「郵 便物お預かりのお知らせ」に記載された方法で 郵便局へ再配達を依頼し、お受け取りください。

なお、3月下旬は保険証のみの発送となり、免 除証明書は同封されませんので、2月に送付した ものを有効期限までご使用ください。

有効期限が切れた保険証は、自己責任のもと破 棄していただくか、双葉町いわき事務所健康福祉 課までご返却ください。

【後期高齢者医療保険にご加入の方】

保険証の有効期限は7月末ですので、3月下旬 <u>の送付はありません。</u>保険証の更新時期になりま したら、広報紙等でお知らせいたします。

【問い合わせ先】 健康福祉課 国保年金係 ☎ 0246-84-5205

公立双葉准看護学院からのお知らせ 2次募集を受け付けいたします

○ 学科・修業年限・2次定員

学科: 準看護学科 修業年限: 2年(全日制)

2次定員:10名(男女共学)

○ 受験資格 中学校卒業以上の心身健全なる者 (年齢不問)

○ 入学試験 3月16日(金)午前9時30分

○ **試験科目** 筆記試験 (国語・数学)、作文、面接

- 出願書類
 - ①入学願書(本学院所定用紙)
 - ②最終学校の卒業証明書又は卒業見込証明書
 - ③最終学校長発行の調査書
 - ①~③の書類に検定料10,000円を添えて 出願願います。
- 願書受付期間 2月19日(月)

~3月15日(木)必着

○ 合格発表 3月19日(月)午前11時

【問い合わせ先】 〒975-0036 南相馬市原町区萱浜字巣掛場 45-76

※入学願書を希望する場合は、 電話でお問い合わせください。

公立双葉准看護学院 **8** 0244-32-0990

職員紹介



靖男 稲吉 (2月1日よりいわき事務所 建設課に勤務)

ふるさと帰還直行カート 123-456-789-9

「ふるさと帰還通行カード」 申し込み受付中

平成30年7月1日から高速道路の無料措置の適用方法が変 更され、新たに「ふるさと帰還通行カード」が導入されるため、 町ではカードの利用申し込みを受付しています。

利用申込書は、ふたばのわ(第51号)に複写式(透明な袋 に封入)とダウンロード版(A4版ホチキス留め)の2種類を 折り込みしています。

詳しくは、広報ふたば2月号または町ホームページをご覧く ださい。なお、申し込み受付からお手元にカードが届くまでに1 ~2カ月程度かかりますので、お早めにお申し込みください。

【問い合わせ先】

NEXCO東日本お客さまセンター … ☎ 0570-024-024 いわき事務所総務課 ……… ☎ 0246-84-5201 郡山支所生活支援課 ……… ☎ 024-973-8090 埼玉支所生活支援課 ……… ☎ 0480-53-7780

環境省 福島地方環境事務所からのお知らせ ~中間貯蔵施設について~

双葉町内中間貯蔵施設保管場の輸送の状況は下記のとおりです。 ◇輸送について(2月15日現在)

搬出	市町村	搬入量(袋)※		搬出市町村		搬入量(袋)※	
	相馬市	5,515		浜通り	飯舘村	22,220	
	南相馬市	21,318		洪地り	葛尾村	11,354	
浜通り	新地町	1,919		中通り	伊達市	12,548	4
	浪江町	23,007			二本松市	33,055	
	双葉町	35,409			福島市	11,641	
				•			

※フレキシブルコンテナ等1袋の体積は1mgと換算して表示する場合があります。ただし、 1袋1㎡より小さいフレキシブルコンテナ等もありますのでご留意ください。

搬出市町村 搬入量(袋)※ 9,406 本宮市 14,581 川俣町 7,325 中通り 桑折町 国見町 4,538 大玉村 5,293 計 219,129

※3月18日~3月21日までの期間は、 輸送を休止いたします。

◇保管場及び陳場下交差点の放射線監視

▶空間線量率の測定により、除染土壌等の搬入による周辺への影響は見られないことが確認されています。 今後もしっかりと安全対策及び放射線の監視を行ってまいります。

▶中間貯蔵施設及び周辺モニタリングの結果については、以下のJESCO(中間貯蔵・環境安全事業株 **国** 式会社)のHPで公表しております。(URL) http://www.jesconet.co.jp/interim/operation/monitoring.html

【問い合わせ先】福島地方環境事務所 中間貯蔵施設等整備事務所 調査設計課 🕿 024-563-1293

中間貯蔵施設に係る弁護士相談窓口のご案内(3月)

◇ 開催場所及び開催日時

実施場所	開催日	開催時間
双葉町 郡山支所	3月 9日(金)	午後2時~ 午後5時
双葉町 いわき事務所	3月22日(木)	午後2時~午後5時

◇ 申込方法

事前申し込みになりますので下記の連絡先まで ご連絡をお願いいたします。

【申し込み・問い合わせ先】

建設課 復旧復興係 ☎0246-84-5209 **受付時間** 午前 8 時 3 0 分 ~ 午後 5 時 1 5 分 (平日)

山田行政区 総会・交流会開催のお知らせ

平成30年度総会・交流会を下記のとおり開催 しますので、ご参加ください。

- **○日 時** ⋯ 5月26日(土) 27日(日)
 - •受 付 午後2時~
 - ・総 会 午後3時~
 - 交流会 午後6時~
- ○場 所… 勿来温泉「関の湯」 いわき市勿来町関田須賀1-4 **2**0246-65-1126
- ○会 費… 総会のみ参加者無料

宿泊なし(総会・交流会のみ) 8,000円 宿泊あり(総会・交流会参加) 12,000円

○申込締切日… 3月25日(日) (準備の都合により)

【申し込み・問い合わせ先】

箭内 充 2000-3757-3151

郡山行政区 総会・懇親会開催のお知らせ

郡山行政区の総会及び懇親会を下記のとおり開催します。

○日 時 · · · 4月14日(土) · 15日(日) 1泊2日

4月14日

- ・総 会 午後3時~
- ・懇親会 午後6時~

4月15日 朝食後解散または 見学会

見学会

バスで双葉町~中間貯蔵施設進捗状況見学~ 昼食(弁当)~旅館~午後2時頃解散

- ○場 所… 湯本温泉「吹の湯」 いわき市常磐湯本町吹谷48 **2** 0 2 4 6 - 4 2 - 2 1 5 8
- ○会 費… 1人 5,000円(1泊2食) ※総会のみの参加は会費なし ※会費は当日徴収します

今回は、郡山地区から巣立った多くの人たちも参加 できる懇親会にしました。郷土の皆さんと一緒に飲ん で語り合い、中間貯蔵施設の進捗状況や町内の現状を 見て回る企画です。中間貯蔵施設見学後、正八幡神社 にて神楽と小湊音頭(踊り)を奉納します。

不参加としていた方で変更される方は、ご連絡をお 待ちしています。

【申し込み・問い合わせ先】

福岡 渉一 ☎090-8424-5945 秀樹 ☎080-5575-2991

長塚二行政区 総会・交流会開催のお知らせ

長塚二行政区総会・交流会を下記のとおり開催いたし ますので、お誘い合わせのうえご参加ください。

- **○日 時** · · · 3月23日(金) · 24日(土) 1泊2日
 - ・総 会 午後3時~
 - ●環境省からの「除染・家屋解体工事に ついて」の説明も予定しております。
 - 交流会 午後6時~
- ○場 所… 湯本温泉「吹の湯」 いわき市常磐湯本町吹谷48 **2**0246-42-2158
- ○会 費… 大人 ……………… 10,000円 交流会のみ参加の方 …… 5,000円 家族での参加もできます。
- ○申込締切 … 3月11日(日) 参加される方は、準備の都合上、下記まで 早めの連絡をお願いします。

【申し込み・問い合わせ先】

区 長 原中 良博 2000-1939-1201 副区長 坂本 昌彦 2090-8780-9921 事務局 永井 幸雄 ☎090-7326-4130

> 1年に1回の総会・交流会です。 再会を楽しみにしております!

※行政区の総会・交流会の参加費は、生活サポート 補助金の対象となります。

■■ あなたの自動車は ■■ 正しく登録されていますか?

自動車税は、4月1日午前零時現在で車検証上の所有者 (割賦販売の場合は使用者) に課税されます。

自動車を下取りに出したり、他人に譲り渡したり、廃車 した場合等は、平成30年3月末日までに必ず運輸支局で 名義変更や抹消登録の手続きを行ってください。

また、車を所有する方がお亡くなりになられた場合も、 必ず運輸支局で相続する方への名義変更や抹消登録等の手 続きを行ってください。

なお、避難先等への郵便物の転送を希望される方は、 最寄りの郵便局へ「転居届」の提出をお願いします。

【問い合わせ先】

■自動車税に関すること

相双地方振興局県税部課税課 課税第二チーム **☎**0244-26-1127

■自動車の登録手続きに関すること

国土交通省東北運輸局 福島運輸支局

☎050-5540-2015 いわき自動車検査登録事務所

☎050-5540-2016



「都市鉱



ジェ ロジェクトを進めている金、銀、銀 ックのメダルの たタブレ を旧れ 町 N T T 東京オリンピック・ 19 グランツト (29 年 3 月) 民 の方 ット端末等 ンット型のアンット型 から ます う返却され. ト型情報!! 部 使 不 パ ラリ 用 を

ラリ ンピッ 寸 技大会組 オリンピ 行 式 わ 織 が

パラリ きた旧 った旧タブレットふるさとと町日 朗 町 ŋ 月2日に 長が出て、村田 を 相双 村富 いせて東京オリンピッ 田敏、双地 四席しました。 ・ でである。 では、 一 でである。 では、 一 でである。 できまれる。 これられる こ ト型情 区 0) 室情報端末は、の皆さまを繋い 4 ロジ 町 長に 町

んなのメダルプロジェクト 山からつくる!

不要になった

旧タブレット型情報端末を回収しています

不要になった旧タブレット型情報端末 (SONY X peria) を回収しています。 返却を希望される方は役場窓口までご持 参いただくか、タブレット個別相談会で も端末を回収しています。

ふたばアプリ運営サポートセンター事務局 ☎0120-274-280(通話料無料) (受付時間:平日9時~18時)

双葉町民ボウリング大会

2月3日、鏡石町の「鏡石空港ボウル」におい て、双葉ふれあいクラブ主催の双葉町民ボウリン グ大会が開催され、今回は県内に避難している方 中心に26人が参加し、23人がボウリング競技 に参加しました。

競技は1人3ゲームのハンディキャップ制で行 われ、参加者の皆さんからは最初は「調子が出な い」という声が聞かれましたがゲームを進めると 調子を取り戻し、ストライクやスペアなどが出る とハイタッチをして喜び盛り上がりました。

- 双葉ふれあいクラブー



富岡労働基準監督署とハローワーク富岡が 3月26日 富岡町で業務を再開します

ます

広野町にある富岡労働基準監督署仮事務所と、いわき市内にあるハローワーク富岡仮事務所が、3月26日 (月) に震災前の庁舎に移転し、業務を再開します。

なお、広野サテライト(ハローワーク富岡の相談窓口)は3月26日以降も継続しますが、雇用保険失業給 付認定業務はハローワーク富岡で行います。

3月26日以降の問い合わせ先

○富岡労働基準監督署

双葉郡富岡町中央2丁目104 ☎0240-22-3003(代表)

○ハローワーク富岡

双葉郡富岡町大字小浜字大膳町109-1 ☎0240-22-3121(代表)

平成30年度。。。

国家公務員「国税専門官採用試験」(大学卒業程度)のお知らせ

仙台国税局では、バイタリティーあふれる国税専門官を募集しています。

国税専門官は、国の財政を支える重要な仕事を担い、税務署等において、調査・徴収・検査や指導などを行う税務のスペシャリストです。

○受験資格

- 1:昭和63年4月2日から平成9年4月1日生まれの者
- 2:平成9年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
 - (1) 大学を卒業した者及び平成31年3月までに大学を卒業 する見込みの者
 - (2) 人事院が(1) に掲げる者と同等の資格があると認める者

○受験申し込み受付期間

平成30年3月30日(金) から4月11日(水)まで

○第1次試験日

平成30年6月10日(日)

○受験申し込み方法

受験申し込みはインターネット申し込みとする。

国家公務員試験採用情報NAVI (http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm)

【試験に関する問い合わせ先】 仙台国税局人事第二課試験研修係 ☎022-263-1111 内線3236 人事院東北事務局 ☎022-221-2022

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、国家公務員採用総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)及び一般職試験(大卒程度試験)を 実施いたします。

申し込みはインターネットにより行ってください。

総合職試験(院卒者試験・大卒程度試験)

- ・インターネット申し込み受付期間:3月30日(金)9:00 ~ 4月9日(月)[受信有効]
- 第1次試験日:4月29日(日)

一般職試験(大卒程度試験)

- ・インターネット申し込み受付期間:4月6日(金)9:00~4月18日(水)[受信有効]
- 第1次試験日:6月17日(日)

なお、申し込み方法や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページまたは下記にお問い合わせください。

【問い合わせ先】 人事院東北事務局 第二課 試験係 ☎022-221-2022 人事院ホームページ [http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm]

4月から無期労働契約への転換申し込みが本格化します!

◎無期労働契約への転換とは

有期労働契約が反復更新されて通算5年を超えた時は、労働者の申し込みにより、期間の定めのない労働契約(無期労働契約)に転換できるルールです。通算5年のカウントは平成25年4月1日以降に締結した有期労働契約から開始します。

◎対象となる方は

雇用されている方のうち、原則として契約期間に定めがある有期労働契約が5年を超えるすべての 方が対象で、契約社員、パート、アルバイトなどの名称は問いません。

◎まずは、無期転換ポータルサイトにアクセス!⇒ http://muki.mhlw.go.jp/ 無期転換サイト 検索

◎詳しくは、福島労働局雇用環境・均等室まで

電話:024-536-4609

富岡町に「福島県ふたば医療センター附属病院」を開院します

○診療開始時期 … 4月23日予定

○所在地 …… 双葉郡富岡町大字本岡字王塚 817-1

(富岡町役場北西側)

○病床数 ……30床(全室個室)

○診療科 ·········· 救急科·内科

○主な診療内容等

24時間365日救急医療を提供します

- ・地域の医療機関からの依頼を受け、訪問診療や訪問看護等を行います
- ・健康講座や研修会を開き、住民の皆さまの健康増進を支援します
- ・放射性物質による汚染や被ばくを伴う患者への初期診療を行います

○対象患者

- ・救急車で搬送された方
- ・夜間、休日や祝日など地域の医療機関が開院していない時間帯に急な発熱や腹痛などにより ご自分で来院された方
- 地域の医療機関で対応困難な患者や入院等の措置が必要と判断され、当院を紹介された方

◇ふたば復興診療所(ふたばリカーレ)

楢葉町に平成28年2月開設した「福島県立大野病院附属ふたば復興診療所」は、平成30年4月 から「福島県ふたば医療センター附属ふたば復興診療所」として、附属病院と一体的に運営します。 このため、現在、ふたば復興診療所で行っている日曜・祝日の救急対応は、ふたば医療センター附 属病院で行います。

◇多目的医療用へリ(平成30年度中に導入予定)

県立医科大学附属病院をはじめとする県内の救急医療機関との連携強化を図るため、日中は、ふた ば医療センター附属病院にヘリが常駐し、救急患者や医療スタッフ等の緊急搬送を行います。

【問い合わせ先】 福島県病院局 病院経営課 ☎ 024-521-7228 (直通)

3月は「自殺対策強化月間」です~福島県自殺予防キャンペーン~

『きづく・つなぐ・まもる』

「きづく」・・・ 周りの人の悩みに気づき、耳を傾けましょう

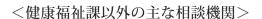
「つなぐ」・・・早めに専門家に相談するよう促しましょう

「**まもる」・・・**温かく寄り添いながら、やさしく見守りましょう



平成 28 年の自殺者数は、全国は前年より減少していますが、福島県は微増でした。 自殺を考えている人は、 周囲に「助けてほしい」とサインを発しています。周囲の人がそのサインに気づいて行動することができれ ば、自殺を予防するための大きな一歩につながります。

> 今月の広報紙と共に、花の種と パンフレットをお届けしました。 花を育ててみましょう



福島県相双保健福祉事務所

8 0244-26-1132

福島県精神保健福祉センター ☎ 024-535-3556

【問い合わせ先】 健康福祉課健康づくり係 ☎ 0246-84-5205



こんにちは ふくしま 心のケアセンター です。

当センターでは福島県からの委託を受け、東日本大震災で被災された方々への 支援活動を行っています。

その活動の一環として、今年度は3回、心の健康に関するテーマでお話しさせて いただくこととなりました。

眠れていますか



寒かった冬も終わり、これから春を迎えますね。「春眠暁を覚えず」とも言われるように、 春は布団から出ることをためらうほどよく寝ることができる季節でもあります。しかし、慢 性的な睡眠不足や不眠に悩んでいる方も多くいらっしゃいます。

今回は、よい睡眠をどのようにしたら取れるかということについて、お話ししたいと思います。

◆ 人は何のために眠るの

人間にとって睡眠は必要不可欠なものです。日本人では、睡眠時間が6~8時間の方が6割 を占めています。睡眠時間には個人差が大きいですが、ある調査では6.5 時間から7.4 時間 の間の睡眠時間が最も死亡の危険率が低いと言われています。また、睡眠には以下の役割があ ると言われています。

- ●脳や体を休め、疲労を回復させる
- ●エネルギーを保存する
- ●免疫力を高める

- ●体温を下げ脳の加熱を防ぐ
- ●体を成長させる
- ●記憶を固定化させる

▶ ぐっすり眠るための7か条

では、どうすればよい睡眠をとることができるのでしょうか。ぐっすり眠るための7か条を ご紹介します。

- ① 就寝前はリラックスする …… 音楽・アロマ・読書など
- ② 眠りを妨げるものを控える …… 就寝前のアルコールやカフェインなど
- ③ 就寝1時間前から照明をおとし、明るい光を避ける …… 携帯電話やテレビなど
- ④ 朝一定の時刻に起床し光を浴びる
- ⑤ 規則正しい食事 …… 就寝前2時間の食事は控える
- ⑥ 規則的な運動 …… 就寝前の軽い運動が効果的
- ⑦ 昼食後20~30分の昼寝……夕方以降の仮眠は悪影響

● アルコールと睡眠

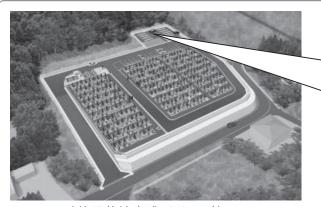
さて、ぐっすり眠るための7か条の中ではアルコールが「眠りを妨げるもの」として出てき ました。寝付きが悪いときにお酒を飲むとよく眠れると思われるかもしれません。お酒(アル コール)は脳に影響を与え、気分を高揚させたり眠気を誘ったりします。しかし、途中で目が 覚めたり、深い睡眠の邪魔をするなどの作用もあります。また、寝酒を続けているといつもの 量では眠れなくなり、だんだんと量が増えてしまう可能性もあります。

◆ まとめ

今回は睡眠についてのお話をさせていだきましたが、意外に思われたこともたくさんあった かも知れません。1日のうちの約3分の1を占める睡眠は、人生の3分の1を占めると言い換え ることもできます。ただ気持ちよく眠るためではなく、あとの3分の2の生活を健康に過ごす ためにも、睡眠は重要な役割があります。まずはできることから、快適な睡眠のための工夫を してみることをお勧めします。

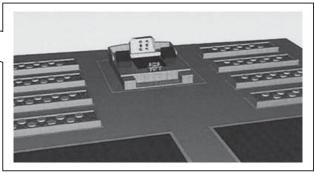
共同墓地に整備される永代墓・納骨墓について

~ 新しい墓地の造成工事が進んでいます ~



(共同墓地完成イメージ)

★拡大図



(納骨墓と永代墓の完成イメージ)

最近は町民の皆さまから

「お墓を造るにも後継者がいない」

「お墓が津波で流され、家にお骨を置いているがどうしていいかわからない」

「息子家族と離れて暮らしているので、将来お墓が無縁仏になると思うと不安」 などのお墓に関する問い合わせが多く寄せられています。

新しい共同墓地はこのような悩みを解消するために最大で10年間お骨を預かる「納骨墓」や 将来に渡り、永代供養を目的とした「永代墓」が設置されます。

詳細は今後、町のホームページや広報紙で詳しくお伝えします。

【問い合わせ先】 住民生活課 ☎ 0246-84-5206

双葉町社会福祉協議会

~ 3月健康運動教室、社協サロンのお知らせ ~

こころとからだの健康のため、運動不足を解消しましょう。お気軽にご参加ください。

会 場	問い合わせ・申込先	開催月日	時間
健康運動教室 (内容:健康講話、相談、運動機能の維持・向上等) ※祝日を除く			
北幹線第二応急仮設住宅集会所 (福島市飯坂町平野字内小原田 8-1)	☎ 080-6033-1196 (小林)	毎週 木曜日	13:30 ~ 15:00
郭内第一応急仮設住宅 A4-2 (白河市郭内 151-41)	☎ 080-6290-5930 (小泉)	毎週 火曜日	10:00 ~ 11:30
南東北総合卸センター 2 階第 6 会議室 (郡山市喜久田町卸 1 丁目 1-1)	☎ 024-973-5291 (開発)	毎週 水曜日	13:30 ~ 15:00

社協サロン(内容:健康体操、健康講話、相談、趣味、生きがいづくり交流等) ※社協サロンでは昼食を準備しますので事前に申し込みをお願いします。

白河市中央老人福祉センター (白河市北中川原 313)	☎ 080-6290-5930(小泉)	3月13日(火)	10:00 ~ 14:00
--------------------------------	---------------------	----------	---------------



消防署からのお知らせ

3月1日から3月7日は春季全国火災予防運動週間です!

日頃から『火の用心』を心掛けていただきありがとうございます! この季節は空気が乾燥し、一度火が付くと一気に延焼・拡大する恐れがあります! いつも以上に火気の取扱いには注意しましょう!



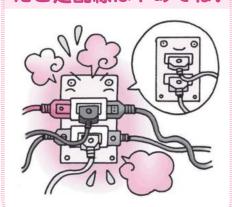
住宅用火災警報器の確認をしましょう!





ボタンを押して(ひもを引いて) 定期的に確認をしましょう。 作動しない場合は電池切れが考えられますので、速やかに電池 を交換しましょう。

たこ足配線はやめてね!



【火の用心 ことばを形に 習慣に】 平成29年度 全国統一防火標語

火事と救急は 119番

<消防署連絡先>

- ・浪江消防署 ☎0240-34-7360
- ・富岡消防署 ☎0240-25-2119



人のうごき2月分 敬称

お誕生おめでとうございます

氏 名 生年月日 保護者 行政区 12月23日 啓一・里美 新山 中川新菜 1月27日 湧斗・幸枝 長塚一

お悔み申し上げます

氏 名	年 齢	死亡日	行政区
若松 敦	78	12月30日	新 山
菊池 慈亀	89	12月31日	新 山
根本 秀子	85	1月 2日	寺 松
古山スミヱ	90	1月 4日	長塚一
西山 成子	87	1月15日	羽 鳥
冨永 ミヨ	87	1月22日	Ш⊞

「双葉の風だより」では全国に避難されて いる皆さんから寄せられたお便りの一部を 紹介しています。文芸作品や随想など、お 便りをお待ちしています。

【送付先】

〒974-8212 いわき市東田町二丁目19-4 双葉町秘書広報課

双葉町民の避難状況(平成30年1月31日現在)

- ・福島県内に避難されている方
- 4.087人
- ・福島県外に避難されている方
- 2.831人
- ※平成23年3月11日時点の住民基本台帳人口から 死亡者を引き、出生者と転入者を加えた人口を示し ています。

連絡のついた方で、了承の得られた方のみ出生、 死亡の方の名前を掲載しています。

なお、掲載を希望しない場合は秘書広報課までご 連絡ください。

秘書広報課 ☎ 0246-84-5202

記録として次の世代へ ふるさと

第58号





ずっと、ふるさと。双葉 町。











双葉町を忘れない

難生活を送っています。 はふるさと双葉町を離れ、 福島第一原子力発電所の事故により、 平成23年3月11日に発生した東日本大震災、 今もなお全国に分かれて避 私たち双葉町民 そして

がら「ふるさと絆通信」として連載して いを抱き続けているのかを、皆さんの声をお聴きしな 日をどのような思いで過ごし、ふるさと双葉町への思先の見えない不安な生活の中で、町民の皆さんが毎 います。

皆さんの双葉町への思いと心の絆がより

層深まることを期待いたします。 そして「ふるさと絆通信」を通して、



だいた方が文章を作成する必要はありません。

ける方を募集しています。 その内容をもとに記者が作成しますので、インタビューをお受けいた 葉町への想いをこのコーナーでお話ください。双葉町民の方ならどな 皆さんの避難先を訪問し、 たでも結構ですので、 ふるさと絆通信」で 掲載する文章は、 避難生活での活動や日々の生活の中で感じていること、ふるさと双 ふるさと絆通信では、避難されている皆さんへ想いを伝えていただ あなたの想いを伝えてみませんか。 株式会社鹿島印刷所 (南相馬市) ご連絡をお待ちしています。 インタビュー取材をさせていただきます。

【問い合わせ先】 秘書広報課 お 0246-84-5202

の記者が町民の





幸い「ヒマダレ」を回避できた

受け、長男と別れて夫婦で郡山市内に移り 動しましたが、旧騎西高校での生活を始め ました。 震災復旧作業に加わってほしいとの連絡を て間もなく、仲間の同業者から福島県内で 町を離れてから町の集団避難と一緒に行

ることは、不幸中の幸いとなりました。 悩を感じていたため、仕事に携わることで マダレ」に身の置きどころがない苦痛や苦 時的でも先の見えない不安から解放され 避難以降、 何もできない、いわゆる「ヒ

仕事・生活・ふるさとの最終日

り翌朝から町外避難となり、そのままになっ 役場方面に向かって間もなく大津波が襲来 先祖から受け継いだ田畑を耕す日々を送って 被災した日は、仕事と生活、ふるさとでの てしまった建築現場にも手を付けられず、 子がおかしくなっており、妻と愛犬を連れ 作業を行っていた中、大地震に遭いました。 宅新築工事の最終日を迎え、現場で仕上げ いました。震災当日、町内で請負っていた住 し、自宅は集落ごと流されてしまいました。 ふるさとでは建築業を営み、仕事の合間に 幸い家族は無事でしたが、原発事故によ 揺れが落ち着くのを待って帰宅しました その時すでに近くを流れる前田川の様

全てが最終日となってしまいました。

生活の自立を優先するために

う少し避難者それぞれの事情に寄り添えな

いものかと疑問を感じたこともありました。

移りましたが、福島県から県外に移る場合 修理にあたり、平成25年、再び加須市内に

平成23年中は福島県内各地で仮設住

翌年は地震で被害を受けた住宅の

あまり支援を受けられない部分もあり、も

支援米の出荷にも参加しており、今年も間 スほうれん草が収穫・出荷を迎えています。 スで約30アールを耕作し、この季節はハウ 継続させるための手段を優先させました。 の声をいただきましたが、自立した生活を 多くの方から「家を建てるのが先では」と 用倉庫やハウスを建て農業を始めました。 土地と農機具を購入し、井戸を掘って農業 現在、 加須市での生活を始めるにあたり、 水田で約1、ヘクタール、畑とハウ まず

環境は違っても

もなく稲作の準備が始まります。

落ち着いた日々を送れるかと思っています。 も始まり、今年は親子3人と1匹(犬)で たこともありますが、ようやく自宅の建設 が違うなど「郷に従う」まで戸惑いを感じ 高いため境界や雑草の処理などへの考え方 の暑さ、ふるさとに比べ土地利用の密度が こちらでの生活も6年を迎えました。

祖父母の店がお気に入りの場所

年明け以降、

珍しくこちら(埼玉)でも



おおうら まこ 浦 真子

造りで、震災まで祖父母が経営していた鮮

なっている商店を目にすると、

似たような

き、通りに面した店舗で奥が居間のように

います。この季節に商店街を歩いていると 大雪に見舞われるなど寒さが厳しくなって

魚店 (大浦魚店)を思い出します。

秋から冬にかけて、店の奥にあるこたつに入

原発事故まで、学校から帰ると店に行き

埼玉県所沢市

吹奏楽少女がチアガールになるまで

持ちを切り替え、 ラーメンバーとして大会出場も果たすこと 埼玉県所沢市内の親類宅でお世話になりま ができました。また、 名門で休日でも活動していましたが、レギュ に入りました。同部は全国大会に出場する いていましたが、帰還が難しくなる中、気 め、部活動への参加は考えていませんでした。 とへ帰り双葉中学校に戻れると思っていたた 立狭山ヶ丘中学校に転入しましたが、ふるさ した。そのため、中学2年の新学期から同市 避難指示により町を離れてから約5年間 双葉中では吹奏楽部でトランペットを吹 親類に進められた合唱部 部活とは別に高校卒

> 歓迎会のステージショーに感動しチアリー 報処理科に進みました。 ないかと考え、 習うなど、ふるさとではあまり体験できな がらの活動でとてもやりがいを感じました。 付けや曲の編集など、 で行われるイベントへの参加でしたが、振り 野球部が試合に出場する際の応援や校内外 を務めさせていただきました。主な活動は 部内改革に取り組み、 ダー部に入り、仲間とともに厳しい練習や いカルチャーにも触れることができました。 業までダンス教室でジャズヒップホップを 中学卒業後、 将来仕事で役に立つのでは 埼玉県立所沢商業高校情 3年生のときは部長 全ての構成を考えな 入学直後、 新入生

成人式を迎え社会人に

ビアな世界です。間もなく専門学校を卒業し 互いの成長した姿に大人そして社会人とし 難以来7年ぶりの再会を喜び合いましたが 持ちでキャリアアップを目指そうと思います。 今後は、美容師としての自覚を持ち修行の気 近所のまつ毛エクステサロンに就職します。 を相手に技術とセンスの両方を必要とするシ 容専門学校に入学しました。美容の世界は人 め、高校卒業後は美容師を目指して日本美 スメ)に興味を持ち、細かい作業も得意なた 埼玉で過ごすようになってから、美容 今年1月、町成人式に出席しました。避

ての自覚のようなものを改めて感じました。





高校はサテライト校生活

ライト開校となりましたが、平成24年にい 災があった直後、県内4カ所に分散してサテ 年に県立双葉翔陽高校に入学しました。震 ある者同士、心を一つにして学校生活を送 発事故による避難のため同じような境遇に ため部活動などの制約はありましたが、原 上、施設や設備は他校からの間借りだった は全校一緒に行われるようになっていまし わき明星大学内の1カ所に集約されました。 私が入学したときは、すでに授業や行事 いわき市立植田中学校を卒業後、 1学年の生徒数は20人前後と少ない 平成 25

ソフトテニスは中学校の部活動から

ニスを続けました。 通った中学校2校ともに部活動でソフトテ 活動はテニス部でした。双葉中を含め中学 た後いわき市内に移りましたが、 で、そのように思われたのかもしれません。 全国レベルの選手を多く輩出していたの 町はソフトテニスが盛んで、特に女子では の場合は部活動からのスタートです。双葉 団で幼い頃から?」と思われましたが、私 スをしていたことを話すと「スポーツ少年 フトテニス」です。そのため、ソフトテニ 校のテニスは多くの場合軟式いわゆる 避難後、栃木県佐野市で約半年間過ごし 双葉南小学校から双葉中学校に進み、 その間 部

動物好きを生かした仕事に向けて

ることができた3年間だったと思います。

2年間勉強しました。一般の方からお預か ペット総合科トリマーコースに進みました。 ペットトリマーになることを目指して、 就きたいと思うようになり、高校卒業後は とは違う意味での難しさを体感しました。 りした犬で行われる実習もあり、人間 ングやエステなど最新のペット美容を含め ミングやトリミングだけでなく、カラーリ 山市にある国際アート&デザイン大学校 犬と触れ合う中、 前から犬を飼っています。 学校では、従来から行われているグルー 動物、特に犬が好きで、我が家では震災 将来、犬に関わる仕事に 幼い頃から飼

社会人として一歩を踏み出すにあたり

て働いています。 月から週末に同ショップでアルバイトとし でも職場に慣れたいという気持ちで昨年10 会人としてのスタートを切りますが、少し ホームセンターにあるペットショップで社 今月、専門学校を卒業し、いわき市内の

となった方もいましたが、ふるさとへの思 いを胸に大人としての自覚を新たにしたひ 同級生に再会し、 この正月に行われた町成人式では多くの 中には避難以降7年ぶり



嶋田 理莉華 さん (新山) 神奈川県綾瀬市立綾西小学校 6年

私には、「将来の希望」が2つあります。

1つ目はふるさとの双葉町に年齢制限で入れないので、大きくなって 入れるようになったら、行って「今の双葉町は、こんな風です」という のをいろんな人に伝えたいです。

2つ目は、今、キックボクシングをやっていて「RENA」という選 手を観て、すごいと思ったのでプロのキックボクサーになりたいと思っ ています。

プロのキックボクサーになれたら観ている人が元気になったり勇気を あげられるような選手になりたいと思います。

や新社会人の方、またその新入生や新社会人を迎える先輩方にが、春からスタートする新生活に期待を膨らませている新入生いでしょうか。卒業式等があり寂しくなる時期ではあります生活を送られている皆さまにお見舞いを申し上げます。生活を送られた方々のご冥福をお祈りするとともに、長引く避難亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、長引く避難 が、参加した園児は元気いっぱいに豆まきをして見事に鬼に豆行する時期ということもあって参加者は少なかったようです今月の表紙は、ふたば幼稚園の豆まきの様子です。風邪が流は新たな出会いが待っていることと思います。 【難先で様々な思いが胸に去来することと思います。 に耐えながら8回目の 【の皆さまにおかれまして」を迎えます。 春の彼岸ま 震災で

勿来・双葉かるたんか交流会に参加した、 左から古内光子さん (寺松)、松倉ミツエ

○いわき事務所

〒974-8212 福島県いわき市東田町二丁目19-4

○郡山支所

T963-8024 福島県郡山市朝日一丁目20-2

○埼玉支所

〒347-0105 埼玉県加須市騎西36-1 加須市騎西総合支所2階

3 0246-84-5200

FAX 0246-84-5212

笑顔です。

さん(鴻草)、髙野ミヨノさん(新山)の

024-973-8090

FAX 024-933-5120

fukushima@town.futaba.fukushima.jp

0480-53-7780 7

FAX 0480-53-7266

saitama@town.futaba.fukushima.jp

○双葉町公式ホームページ

http://www.town.fukushima-futaba.lg.jp/

携帯サイト

http://www.town.fukushma-futaba.lg.jp/m/

○双葉町公式ブログ「ブログふたばのわ」

http://futabanowa.wordpress.com/

○双葉町復興ポータルサイト

http://www.futaba-fukkou.jp

